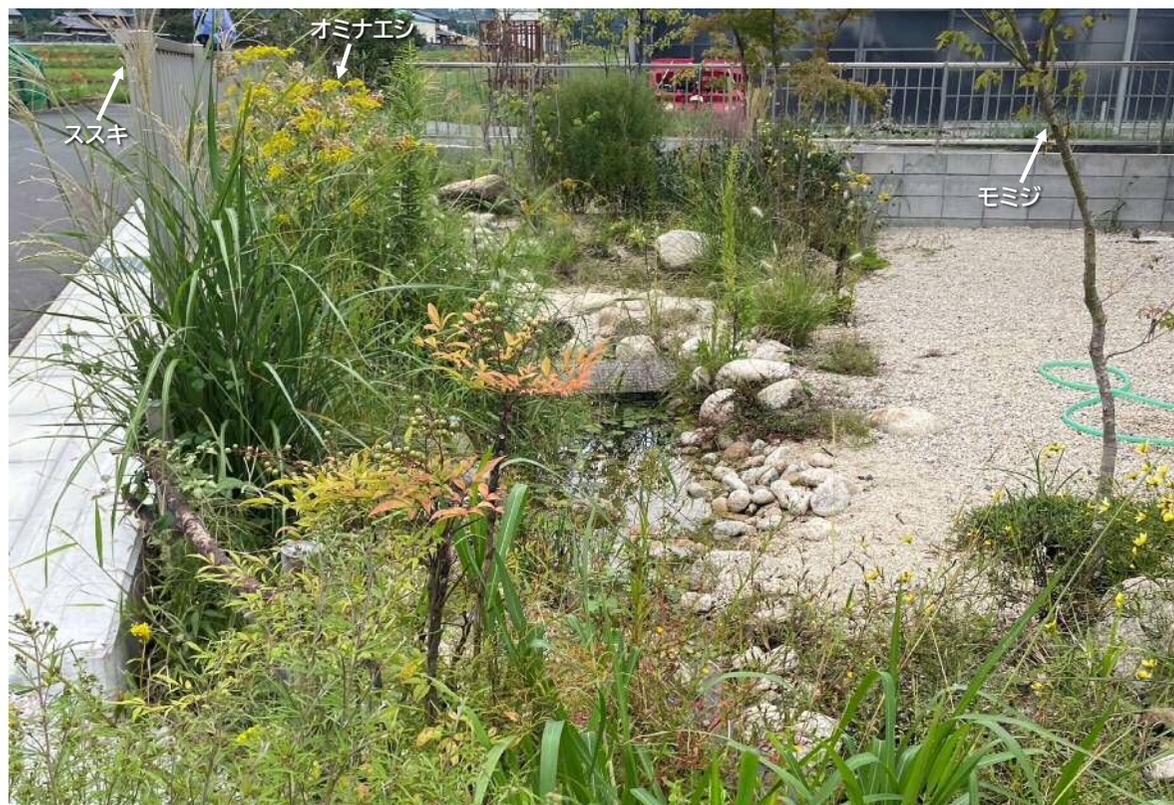


# 植栽参考事例集(個人宅)

## 〇邸



### 緑化の課題

- **湿地環境の創出への苦勞**：完全防水の池に隣接して湿地帯を作りましたが、天気が続くと数日で乾いてしまうという課題に直面しました。そのため、水がしみ込みづらくするよう工夫を重ね、湿気を保つための微妙な水分調整に苦心して完成させました。また、ご自宅にある井戸が池の水質管理に大いに役立っています。繁殖力の強い植物の抑制や、人工池における酷暑時の対策が今後の課題です。

### 緑化の工夫

- **徹底したフィールドワーク**：水辺の風景を作るにあたり、実際の川辺を調査し、地元の石材を使用して自然な景観を再現する工夫が凝らされています。植栽後は、長距離を移動する美しい蝶として知られるアサギマダラがやってきたほか、カエル、トンボ、トンボの幼虫など多数の生き物が集まり、豊かな生態系が生まれつつあります。夏場の高温時には水辺への水補充を重点的に行っています。

## 「地元の風景」を庭に再現した水辺のビオトープ

### ■ 基本情報

- **面積**：庭部分の面積 50 m<sup>2</sup>
- **整備時期**：2023年10月～（施工後も居住者自身で草花を植え足し続けながら育てられています。）
- **体制**：計画・設計・植栽は有限会社メイガーデンズ

### ■ 目標とした自然の姿

水辺の風景を作るにあたり、実際の川辺を調査し、「水辺のある地元の何気ない風景」を庭に再現することを目標としています。

### ■ 主な植栽植物など

- **植栽種**：モミジ、カシなどの樹木（8本）に加え、フジバカマ、ススキ、オミナエシなどの草本類、ミゾソバやガマなどの水生植物（150ポット）など、在来種を中心に構成されています。
- **由来**：種苗は造園業者やネット販売を通じて調達されました。

